

## 就職活動の基本的な流れ

就職活動の基本的な流れです。業界や企業によって異なるので、情報収集をしながら臨機応変に対応しましょう。

1年次										2年次										
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<p><b>自己分析</b> これまでの人生を振り返ってみたり、適性診断を受けたり、自分の適性を考えます。希望の業種、職種を絞り込むことに役立つのはもちろん、エントリーシート・履歴書作成や面接でも活かされてきます。就職活動が行き詰まったりしたときには、もう一度自己分析に立ち返ることも必要です。</p>																				
<p><b>業界・企業研究</b> 自分にあった仕事を見つけるためには、仕事を知ることも重要です。新聞や情報誌、インターネットなどで情報収集をしましょう。また、インターンシップに参加することで、仕事をより理解することが出来ます。</p>																				
<p><b>資料請求・エントリー</b> リクナビなどの就活サイトが本格的に稼働し、企業への資料請求・エントリーも始まります。エントリー方法は企業によって違います。</p>																				
<p><b>合同企業説明会・企業セミナーに参加／会社訪問</b> 3月頃から合同企業説明会が始まり、就職活動も本番となります。企業の採用担当者と直接会って、ネットや文字だけではわからない企業のナマの雰囲気を感じましょう。さらに興味が深まったり、自分のイメージが違っていったことに気づいたりします。説明会の段階から試験が始まっています。積極的な姿勢が求められます。</p>																				
<p><b>採用試験</b> 書類(履歴書・エントリーシート)選考→筆記試験→面接試験 企業によって、書類選考がなかったり、筆記と面接が一日で終わったり、4次面接まであったり、まちまちです。 複数の企業の採用試験を平行して進めることもあります。</p>																				
<p>求人票は1月頃から届きはじめます。</p>										<p>銀行の試験は、早めの時期に集中します。</p>										
										<p>公務員試験は9月に集中します。</p>										
<p><b>内定</b> お世話になった方に報告をしましょう。大学にも「内定届」の提出をお願いします。 複数の企業から内定をいただいた場合には、辞退する企業には早めに連絡を行う必要があります。ご家族ともよく相談して決めましょう。また、辞退の連絡は失礼のない対応を心がけましょう。</p>																				
<p><b>【学内ガイダンス】</b> ◆就職編入 ◆就職編入 ◆公務員 ◆就職編入 ◆就職編入 ◆就職編入 ◆就職編入 ◆就職編入 ◆公務員面接</p>																				
<p><b>【その他の行事】</b> ←インターンシップ→ ・メイクアップ講座 ・模擬面接 ・SPIセミナー ・模擬面接、進路相談 ・公務員受験セミナー</p>																				
<p><b>【模擬試験】</b> ・適性 ・公務員 ・公務員 ・常識 ・SPI ・公務員 ・SPI ・常識 ・公務員 ・公務員 ・公務員</p>																				

就職や進学に関する個別相談、応募書類の書き方や面接練習などは、随時応じています。  
就職・編入委員の教員、就職支援専門員、ゼミの担当教員や事務局など、気軽に相談してください。

※行事等の日程が前後することがあります。